

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
上級旅行実務 Advanced Travel Business		1年・2年	集中（前期）	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(国内旅行業務取扱管理者試験必修・夏季集中講義)	国内旅行業務取扱管理者試験を受験する意思のある学生。(履修済の2年生も聴講可とします)
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
国内観光地理・旅行関連法規・旅行業務総合演習				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
国内観光地理・旅行関連法規・旅行業務総合演習				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
斎藤 清	本館2階	火曜日・水曜日・木曜日		授業中に指示します
授業の概要				
国内旅行業務取扱管理者試験の、テーマごとの過去問題の演習、解説の繰り返しにより知識を深める。過去問題の徹底分析により、出題傾向・出題形式・問題の特徴を把握し、9月の国家試験受験対策を進める。				
授業の目標				
試験対策のコツを学び、法律や約款の文章に馴染み、運賃計算等の試験問題にも慣れ、国家試験合格レベルに到達できるようにする。				
授業の方法				
テーマ毎に重要ポイントについて講義をするが、過去問題の演習、解説を繰り返しながら理解を深めることが主となる。順次解答を答えさせ、その都度正解あるいは不正解のポイントを探し出す。				
学習の成果（学習成果）				
過去問題を実際の試験と同じ2時間で解答する演習として行い、試験に慣れるようにする。授業を真摯に聴講し、指示された復習をきちんと行うことにより、国家資格である「国内旅行業務取扱管理者試験」に合格することができるようになる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	2017年度国家試験問題（旅行業法）解答と解説			
第2回目	2017年度国家試験問題（旅行業約款）解答と解説			
第3回目	2017年度国家試験問題（旅行業実務）解答と解説			
第4回目	2017年度国家試験問題全体を通しての解説（補足）			
第5回目	2016年度国家試験問題（旅行業約款）解答と解説			
第6回目	2016年度国家試験問題（旅行業実務）解答と解説			

第7回目	2016年度国家試験問題（旅行業法）解答と解説	
第8回目	2016年度国家試験問題全体を通しての解説（補足）	
第9回目	2015年度国家試験問題（旅行業実務）解答と解説	
第10回目	2015年度国家試験問題（旅行業法）解答と解説	
第11回目	2015年度国家試験問題（旅行業約款）解答と解説	
第12回目	2015年度国家試験問題全体を通しての解説（補足）	
第13回目	2018年度国家試験問題（旅行業法）解答と解説	
第14回目	2018年度国家試験問題（旅行業約款）解答と解説	
第15回目	2018年度国家試験問題（旅行業実務）解答と解説	
事前・事後学習	事前：授業Scheduleに合わせて、教科書の当該部分を一読してから授業に臨む事 事後：授業での不明点は、次回授業までに調べ理解しておく事	
成績評価の方法と基準		
	評価の領域	割合
		評価の基準
授業参加態度	20%	授業に集中し、必要なことはノートに取り、積極的に質問する。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
試験	80%	S評価の基準：正答率60%以上（合格基準を上回った場合）
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
2019旅行業法及びこれに基づく命令（JTB総合研究所） 2019旅行業約款・運送・宿泊約款（JTB総合研究所） 2019国内運賃・料金（JTB総合研究所） 2019国内観光資源（JTB総合研究所）		
履修上の留意点・ルール		
●実務経験（職種：旅行業（国内旅行業務、職歴：通算31年） 3分の1以上欠席した場合は、理由の如何を問わず単位認定しない。 遅刻厳禁。私語は慎むこと。授業途中での無断退出厳禁。携帯電話使用禁止。飲食厳禁。		